

気候情報

2009年3月の日本の天候

- 全国的に高温
- 月の後半は、顕著な高温から顕著な低温へと気温の変動が大きい
- 北日本で寡照

3月の天気概況

前半は寒気の南下が弱く、沖縄・奄美で一時低温になったほかは、全国的に高温で経過した。後半は、暖かい南風が入り全国的に顕著な高温となったあと、強い寒気が南下し東・西日本を中心に顕著な低温となり、寒暖の変動が大きかった。18日から20日にかけては、北日本や日本海側を中心に顕著な高温となり、富山や仙台など3月としての日最高気温の高い値を更新したところもあった。天気は、北・東日本太平洋側や西日本ではおおむね数日の周期で変わり、北・東日本日本海側と沖縄・奄美では曇りや雨の日が多かった。北日本では、中旬から下旬にかけて低気圧や気圧の谷が次々に通過した影響で寡照となり、北海道では顕著な寡照となった。

上旬：本州の南岸沿いを低気圧が短い周期で通過し、東・西日本と沖縄・奄美では曇りや雨の日が多かった。北日本では、低気圧と高気圧が交互に通り、天気は数日の周期で変わった。大陸からの寒気の南下は弱く、全国的に高温となった。

中旬：日本海を低気圧が短い周期で通過し、北日本では曇りや雨または雪の日が多かった。東・西日本と沖縄・奄美では、低気圧と高気圧が交互に通り、天気は数日の周期で変わった。前半は寒気が一時的に南下し沖縄・奄美を中心に低温となる日もあったが、後半は高気圧が本州の南海上を通り、日本付近には暖かい南風が入る日が多く、全国的に高温となった。低気圧が日本海北部を通過した18日から20日にかけては、北日本や本州の日本海側を中心に顕著な高温となり、3月としての日最高気温の高い値を更新したところもあった。

下旬：はじめ低気圧が日本海を発達しながら通過し、南から暖かい空気が入り全国的に高温となったが、その後は強い寒気が南下したため東・西日本を中心に顕著な低温となり、寒暖の変動が大きかった。天気は、低気圧や寒気の影響を受けた北日本日本海側と

前線や低気圧の影響を受けた沖縄・奄美では曇りや雨または雪の日が多く、北・東日本太平洋側と西日本では数日の周期で変化した。

3月の気候統計

月平均気温：全国的に高かった。月後半は寒暖の変動が大きかった。

月降水量：北日本から東日本にかけての日本海側が多かった。一方、西日本日本海側では少なく、北日本から西日本にかけての太平洋側と沖縄・奄美では平年並だった。

月間日照時間：北日本で少なかった。特に北海道ではかなり少なく、平年の80%未満となったところがあった。東日本、西日本、沖縄・奄美では平年並だった。

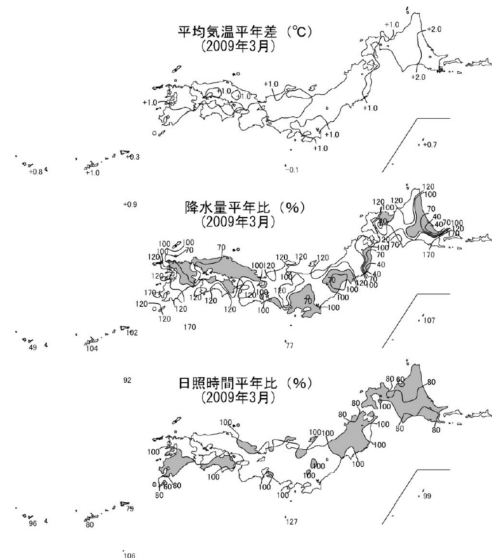
降雪・積雪：降雪の深さ月合計は、東日本日本海側でかなり少なく、北日本日本海側と西日本日本海側で少なかった。月最深積雪は、北海道で平年を上回ったところがあったが、その他はほとんどの地点で平年を下回った。

(気象庁観測部統計室)

3月の記録(1位更新のみ)

なし(本欄の対象は月降水量、月平均気温、月間日照時間、降雪の深さ月合計、月最深積雪です)

2009年3月の平年差(比)図



注) 陰影の部分は、平年より低い(少ない)地域を示す。